

但馬系種雄牛「安平清」号誕生

畜産研究部

1. 研究の背景

肉用牛の評価は、枝肉成績の良い種雄牛にかかっており、能力の高い優秀な系統種雄牛の造成が求められている。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

肉用牛の改良は、糸桜系並びに気高系及び但馬系種雄牛を交配することで改良を進めている。そのため新たな優秀種雄牛の造成に向けて、統計遺伝学的研究、受精卵移植技術等の各研究成果を活用し、それぞれの新たな系統の優秀な種雄牛を造成に取り組んでおり、新たに但馬系種雄牛「安平清」が誕生した。

「安平清」

平成19年2月23日生
登録番号：黒原5144
登録点数：83.0
産地：由布市



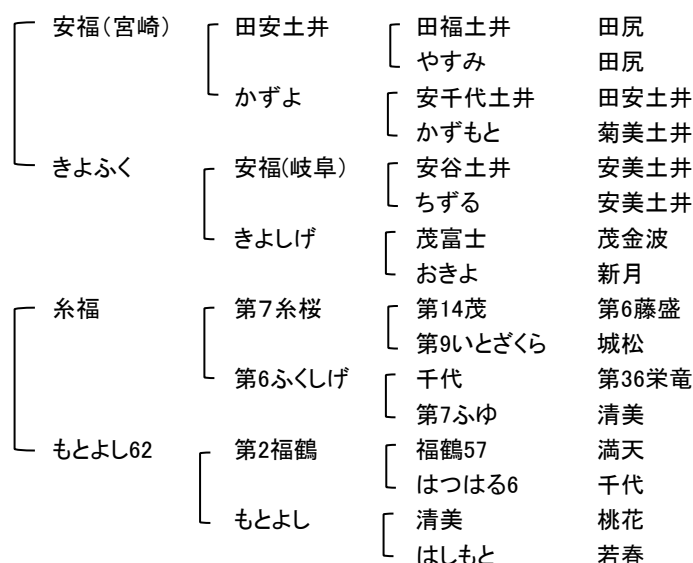
現場後代検定成績

枝肉重量	416.9k
ロース芯面積	58.4cm
バラの厚さ	7.0cm
皮下脂肪厚	2.5cm
BMSNo.	5.6
推定歩留り	74.2

血統

父 安平

母 もとよし95



3. 期待される効果

現場後代検定成績では、ロース芯面積並びに皮下脂肪の厚さで好成績であり、気高系並びに糸桜系雌牛への交配で産肉成績に期待。

4. 担当基幹連絡先

畜産研究部 種雄牛チーム

TEL : 0974-76-1317

住所 : 竹田市久住町大字久住3989-1